

平成 22 年 9 月 13 日

電子納品チェックシステム Ver. 2.01 における禁則文字の誤エラー判定について

CADデータチェックにおいて、禁則文字のチェックを行っておりますが、本来使用可能である文字の一部（U、∩、∟、∠、⊥、≡、≍、√、∴、∫の10文字）がエラー判定になることが判明しました。

本現象はV e r .2.01.x xの設計版、工事版の一部が該当します。

これらの文字について、エラー判定された場合は、お手数ですが、別紙の手順に従ってチェック設定ファイルの差替えをお願いします。

日本下水道事業団

別紙

JS チェックシステムのチェック設定ファイル差し替え方法

- ① マイコンピュータまたはエクスプローラーを起動して以下のフォルダを開きます。

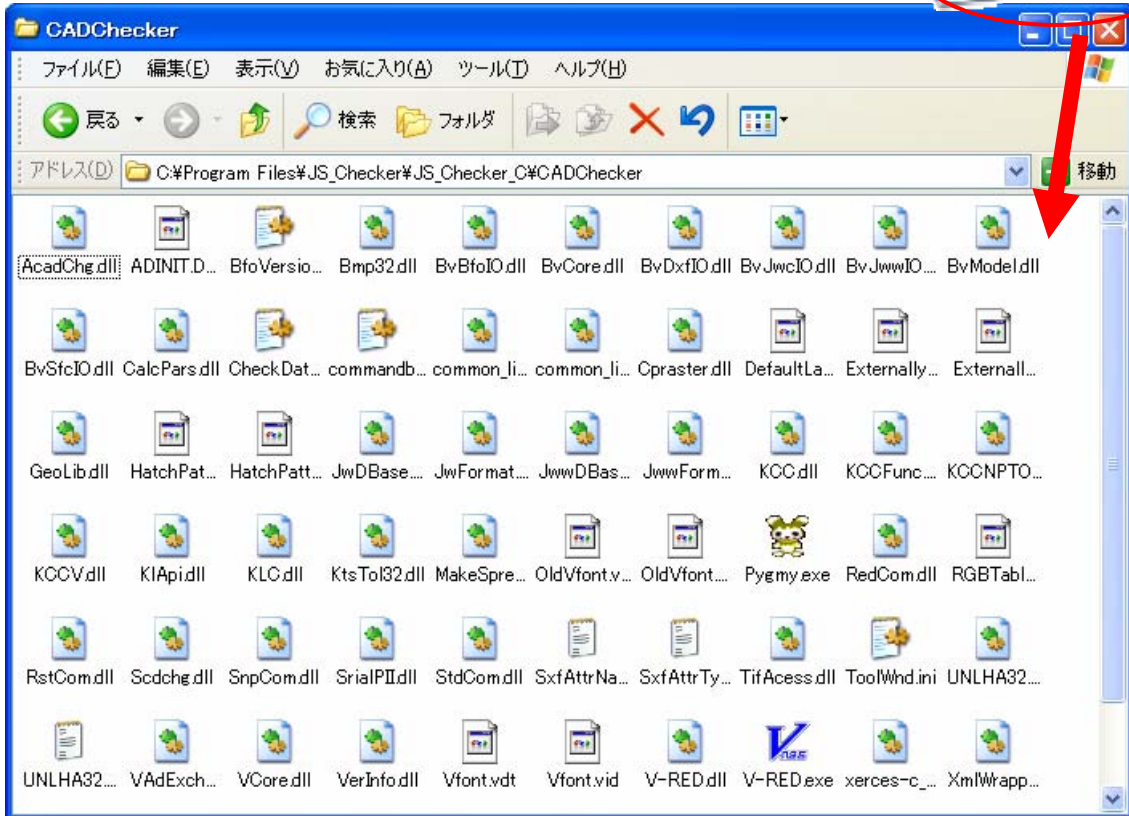
設計版（初期値）

C:\Program Files\JS_Checker\JS_Checker_D\CADChecker

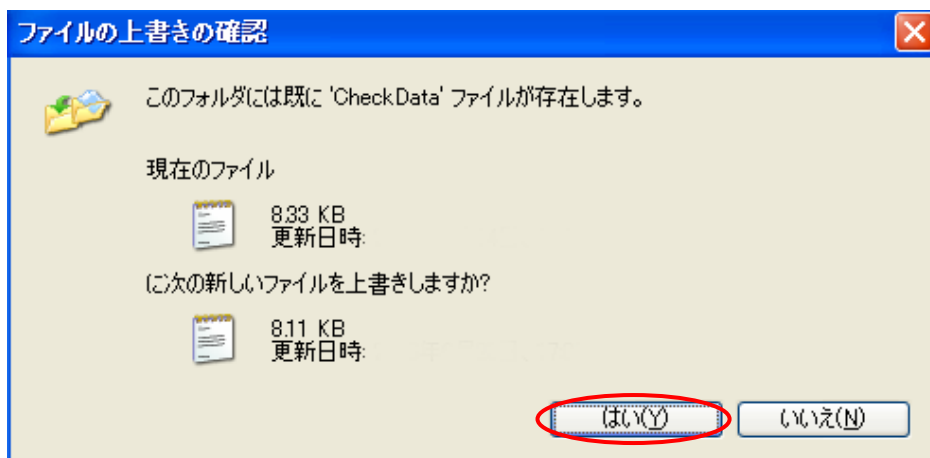
工事版（初期値）

C:\Program Files\JS_Checker\JS_Checker_C\CADChecker

- ② 別添の CheckData.ini ファイルをこのフォルダに上書きコピーします。



- ③ 上書き確認の画面が表示されますので、「はい(Y)」を選択してください。

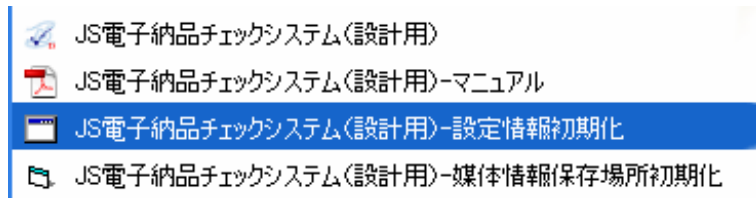


注) JS チェックシステムが設計版・工事版によって、CheckData.ini ファイルをコピーするフォルダが変わりますのでご注意ください。

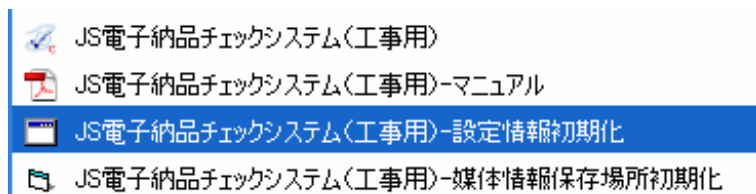
④ 設定初期化を行ってください。

スタート→すべてのプログラム→JS 電子納品システム
→JS 電子納品チェックシステム(〇〇用)-設定情報初期化

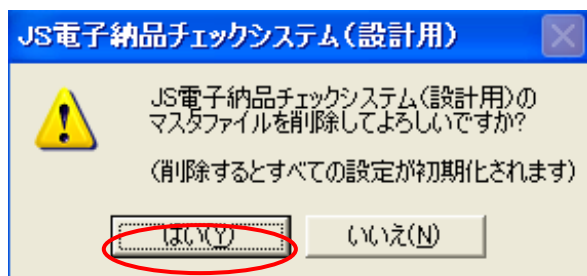
設計用初期化コマンド



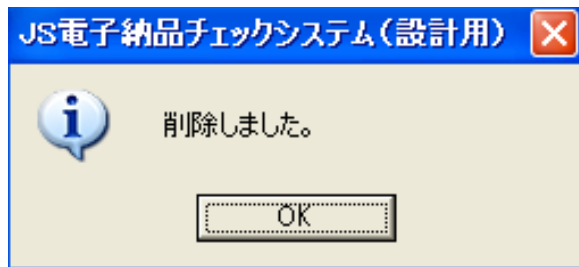
工事用初期化コマンド



⑤以下の画面が表示されたら、「はい(Y)」を押してください。(設計用画面)



⑥以下の画面が表示されたら、OK を押してください。(設計用画面)



以上で作業は終了です。JS 電子納品システムを起動してください。

以上